

平成27年度当初予算

東西二極の一極を担う大阪の実現をめざして！

未来への確かな布石

雇用の持ち直しや輸出の増加、外国人観光客の増加など、成長の兆しが見られる中、大阪の再生を確実なものとする「未来への確かな布石」として、平成27年度予算を編成しました。

予算編成にあたっては、財政運営基本条例や、「行財政改革推進プラン(案)」を踏まえ、財政規律を堅持しながら徹底した選択と集中による施策の重点化を図っています。

＜安全・安心の確保＞ 南海トラフ巨大地震対策や集中豪雨対策などの減災・防災や、子ども・子育て支援といったセーフティネットなどの安全・安心を着実に進めます。

＜成長の実現＞ 成長産業の振興、教育、インフラ整備、都市魅力創造などの施策を推進し、大阪の成長を実現します。

また国の経済対策の交付金も活用し、消費喚起や生活支援、地方創生に取り組みます。

これらを通じて、東西二極の一極を担う大阪の実現をめざします。

平成27年度 主な施策について ※は平成26年度補正予算(第6号)の事業費を含む

今の大阪、将来の大阪のために必要と考える6つの課題を設定し、施策の重点化を図りました。これらを通じて、「大阪の再生」に向けた取り組みを推進します。

◆成長に向けたビジネス環境整備

特区制度等を活用した企業・人材の集積促進、国際的なビジネス環境の整備、農業の成長産業化促進

◆都市魅力の創造

シンボルイヤー関連事業の実施、統合型リゾート(IR)の立地に向けた取り組み

◆成長を支える基盤整備

うめきた2期の推進、公共交通戦略の推進、リニア中央新幹線整備促進

◆医療先進都市の実現

健康寿命の延伸、医療・健康関連産業の振興

◆人口減少社会に対応した子育て環境の充実、女性の活躍促進

子ども医療、保育環境の充実、女性の就業促進、社会進出支援

◆防災・減災対策、治安対策に向けた取り組み

地震対策、集中豪雨対策、治安対策

安全・安心の確保

災害から府民のいのちを守る

■巨大地震対策 223億7,968万円

防潮堤液状化対策などにより津波からまちを守るとともに、老朽住宅の除却など密集市街地対策により防災力を高めるなど、地震に強いまちづくりを進めます。

■集中豪雨対策 ※17億1,933万円

土砂災害・山地災害対策事業を進めるとともに、府民の「迅速・確実」な避難行動につながる効果的な情報発信を行います。

■地域防災力の強化 ※1,596万円

女性消防団員の活動支援など消防団や自主防災組織の強化に取り組みます。

安全なまちづくりの推進

■総合的な治安対策の推進 1,600万円

通学路への防犯カメラ設置補助制度を創設する市町村を支援します。

■あいりん地域を中心とする環境整備 1億960万円

大阪府・大阪府警・大阪市が協力し、平成26年度から5カ年の計画で、覚せい剤等薬物対策や、まちづくり、安全・安心

の取り組みを強力に推進します。

健康寿命の延伸と、幅広い関連産業の創出・育成

■健康寿命延伸プロジェクト ※3,705万円

府民の健康づくりに取り組む市町村をバックアップ、協会けんぽと連携して府民の健診受診率向上に取り組みます。

■大阪府市医療戦略推進事業 182万円

超高齢社会に対応するスマート・エイジングシティの実現に向けた具体的な取り組みモデルを検討します。

障がい者の自立を支援、差別を解消し共生社会の実現

■障がい者の雇用促進 1億5,594万円

障がい者の雇用を促進するとともに、働き続けるための生活面や職場定着を支援します。

■障がいを理由とする差別の解消 901万円

「大阪府障がい者差別解消ガイドライン」の普及啓発、相談などの体制整備、障がい理解の啓発強化に取り組めます。

子ども子育て支援の充実

■新子育て支援交付金の創設 ※22億円

市町村における乳幼児医療費助成をはじめとした子育て支援施策の充実を支援します。

■放課後児童クラブの整備 4億9,012万円

対象児童の拡大等により必要となる市町村の施設整備に対して補助を行います。

成長の実現

特区関連産業を核とした成長エンジンづくり

■ライフサイエンス産業の成長促進 6,844 万円

医療品医療機器総合機構(PMDA)関西支部の機構拡充や、国際級複合医療産業拠点(医療クラスター)の形成に取り組みます。

■水素関連ビジネスの創出 7,278 万円

水素社会の到来を見据え、水素ステーション等に必要な高度な技術を持つ企業の潜在力を最大限発揮させるための取り組みを進めます。

■国家戦略特区等の活用による企業立地・投資促進 ※692 万円

規制緩和と特区税制により、企業集積拡大をめざします。

がんばる中小企業の応援・農業の成長産業化

■がんばる中小企業の応援 20 億 6,253 万円

ものづくり支援、創業促進、商店街振興など、小規模企業をはじめとする中小企業の挑戦を支援します。

■農業への企業等の参入・営農サポート ※2,333 万円

新規参入や規模拡大を図るための取り組みを行います。

女性・若者の活躍を推進

■女性が輝く OSAKA 実現プロジェクトの推進 ※896 万円

若年女性の「働き続ける力」を身に付けるプログラムを開発します。

■産官学協働による女性の働く機運向上 ※520 万円

経済団体等との協働による啓発事業を通じ、女性が能力を発揮できる大阪をめざします。

■若者の就業を支援 ※2 億 6,279 万円

大阪の安定した雇用の創出と経済の活性化を図るため、府内だけでなく東京圏においても、府内中小企業とのマッチングに取り組みます。

新たなエネルギー社会の構築

■災害に強い自立・分散型エネルギーの普及 8 億 4,386 万円

避難所など、災害時に防災活動拠点となる施設への太陽光パネルや蓄電池等の導入を支援します。

■創エネルギー・省エネルギー導入の総合サポート 629 万円

「おおさかスマートエネルギーセンター」において、太陽光パネルの普及や中小企業等へのビルエネルギー管理システム(BEMS)の普及などを促進します。

成長を支える人材の育成

■私立高校等の授業料無償化 218 億 8,271 万円

授業料支援により、自由な学校選択の機会を保障します。

■小中高を通じた英語教育改革 1 億 3,410 万円

小学校初期段階からのフォニックスを活用した英語学習の実践研究と教材開発を行います。また、TOEFL iBT を扱った授業を一部の府立高校に導入します。

■生徒指導機能の充実 3 億 3,000 万円

中学校における生徒指導を充実し、暴力行為を含む問題行動を減らします。

■活力あふれる府立高校づくり 1 億 8,604 万円

生徒の「わかる喜び」や「学ぶ意欲」を引き出すエンバワメントスクールの設置などを行います。

大阪の強みを活かす都市インフラ・まちづくり

■鉄道ネットワークの強化 7,450 万円

なにわ筋線、北大阪急行延伸、大阪モノレール延伸など公共交通戦略の推進に取り組みます。またリニア中央新幹線の大阪までの早期・同時開業をめざします。

■うめきた2期のまちづくり 1,650 万円

グランドデザイン・大阪に基づき、比類なき魅力を備えた「みどり」を創出するため、民間の力を活かした都市空間の形成に取り組みます。

都市魅力の創造・発信

■シンボルイヤー2015 関連事業 ※6 億 2,802 万円

オリンピックイヤーである2020年に向けたキックオフの年と位置づけ、「大坂の陣 400 年天下一祭」「大阪・光の饗宴(御堂筋イルミネーション)」等、年間を通じて大阪の魅力を内外に発信します。

■国際博覧会大阪開催の検討 2,196 万円

経済界等とともに、大阪誘致の可能性について検討します。

■^もず^ふ鳥^ふ古^い市^ち古^い墳^い群^ちの世界遺産登録に向けた取り組み 2,354 万円

国内推薦獲得および、ユネスコへの推薦書提出の実現に向け取り組みます。

経済対策

国の交付金を活用し、大阪の経済成長をしっかりと底上げしていきます。(平成26年度補正予算(第6号))

地方創生の先行実施

地域経済機能の強化、都市魅力・定住魅力の強化、就職・出産・子育ての希望が実現できる環境整備、人口減少・超高齢社会においても持続可能な地域づくりに取り組みます。

※15 億 8,400 万円

地域における消費喚起や生活支援

■おおさか魅力満喫券消費喚起事業 ※34 億 5,072 万円

■大阪のうまいもん「大阪産」割引販売事業 ※1 億 6,607 万円

■大阪名物商品消費喚起事業 ※9,975 万円

■福祉的配慮が必要な府民に対する支援事業 ※13 億 5,563 万円

(出典:府政だより No.391)

